



# Adobe Target AT ベーシックコース

- **コース目的**：このコースではAdobe Target の機能全般をご紹介します。質の良いデジタルエクスペリエンスを提供するためのテスト設定の計画の仕方や実現の仕方、パーソナライゼーション設定に必要な知識を習得することを目的としています。
- **受講対象者**：Target製品に関わる全ての方を対象としています。
- **実施日数/時間**：2日間 / 10:00~17:00
- **前提条件**：特になし
- **コース内容**

章	内容	実習有無
1章	概要と用語 テストとターゲティングの定義 Adobe Experience CloudにおけるAdobe Targetのポジション mbox、コンテンツ、エクスペリエンス、オーディエンスなど用語定義	
2章	Adobe Targetの仕組み アクティビティの作成 アクティビティ作成のやり方について 品質保証の実施の仕方について テスト設定のアクティブ化について 複数ページにたるアクティビティ設定について 自動配分テストについて アクティビティの管理について	実習あり 実習あり 実習あり 実習あり 実習あり 実習あり
3章	エクスペリエンスの作成 ビジュアルエクスペリエンスコンポーザーについて フォームベースでのアクティビティ作成について	実習あり 実習あり
4章	コンテンツ コンテンツライブラリ、HTMLオファー、リダイレクトオファーなど	実習あり

5章	オーディエンスとターゲティング オーディエンスの設定方法について プロファイルスクリプトについて オーディエンスフィルターについて	実習あり 実習あり 実習あり
6章	レポートと結果分析 コンバージョン、信頼性、上昇率について レポートの基本的な見方や、設定について	実習あり
7章	アクティビティタイプ エクスペリエンスレベルのターゲティング設定アクティビティについて 多変量分析テストの設定について 自動ターゲットテストの設定について	実習あり 実習あり
8章	衝突の解決、機体される行動、トラブルシューティング アクティビティの衝突とその解決方法について 訪問者のカウント方法とサクセスアクションの詳細設定について トラブルシューティング戦略について	実習あり
9章	ガバナンス ガバナンスにおける役割と責任について 最適化ロードマップについて 反復テストについて	
10章	次のステップ オンラインヘルプ、Targetコミュニティについて	